UNIT
14 사소한 다툼 : 些細なケンカ

아이스브레이킹 ウォームアップ

Q1 **誰かとちょっとしたことで言い合いになったことはありますか。何が原因でしたか。**

友達と待ち合わせの時間でもめました。お互いに勘違いしていたんです。

친구와 약속 시간 때문에 다퉜습니다. 서로 착각하고 있었거든요.

Q2 **家族や友達と意見が合わなくなるのは、どんなときが多いですか。**

家族と家事の分担で意見が食い違うことが多いです。特に掃除ですね。

가족과 집안일 분담을 두고 의견이 엇갈리는 경우가 많습니다. 특히 청소 문제예요.

토론 질문 ディスカッション

Q3 **人によって、気になることは違います。**
他の人には大したことではなくても、自分には妙に気になることはありますか。

人の話を途中でさえぎることです。悪気はなくても、少し気に障ります。

다른 사람의 말을 중간에 끊는 것입니다. 악의는 없더라도 조금 기분에 거슬립니다.

Q4 **相手の言い方にカチンときたとき、すぐに言い返しますか。それとも我慢しますか。**

すぐには言い返しません。売り言葉に買い言葉になるのを避けたいからです。

바로 맞받아치지는 않습니다. 서로 감정적으로 말을 주고받는 상황을 피하고 싶기 때문입니다.

Q5 **誰かとケンカしたあと、自分から連絡するほうですか。**
それとも相手からの連絡を待ちますか。なぜですか。

少し時間を置いてから連絡します。お互いに頭を冷やす時間が必要です。

조금 시간을 두었다가 연락합니다. 서로 머리를 식힐 시간이 필요합니다.

Q6 **自分は悪くないと思っていても、仲直りするために先に謝ることはできますか。**

すぐには謝れませんが、意地を張っても仕方ないので、先に声をかけます。

바로 사과하지는 못하지만, 고집을 부려 봐야 소용없으니 먼저 말을 겁니다.

Q7 **親しい人とケンカにならないために、普段から気をつけていることはありますか。**

相手の話を最後まで聞きます。決めつけると、誤解を招きやすいからです。

상대방의 이야기를 끝까지 듣습니다. 섣불리 단정하면 오해를 불러일으키기 쉽기 때문입니다.

Q8 **ケンカをしたことで、かえって相手との関係がよくなったことはありますか。**
どんなきっかけがありましたか。

あります。本音をぶつけ合ったことで、お互いの気持ちがよく分かるようになりました。

있습니다. 서로 솔직한 속마음을 털어놓으면서 상대방의 마음을 더 잘 이해하게 되었습니다.

© PALLO! All Rights Reserved.
본 교재의 무단 복제 및 배포를 금합니다.

UNIT

14 일본의 십이지는 무엇이 다를까?

日本の十二支の最後は、豚ではなく猪です。十二支は「干支」とも呼ばれ、もともと中国から奈良時代より前に伝わりましたが、最後の動物は国によって異なる動物になりました。中国や韓国では、昔から豚を家畜として飼っていたため、豚が入りました。一方、日本では豚を飼う文化があまり広がらず、山にいる猪のほうが身近だったと言われています。また、中国語の「猪」は豚のことですが、日本語では猪のことです。こうした言葉と文化の違いが、十二支にも表れているといわれています。猪が最後になった理由には、日本らしい話もあります。新年に神様のところへ向かう動物たちの中で、猪は走るのがとても速くて、神様の家を通り過ぎてしまいました。あわてて戻ってきたので、十二番目になったといわれています。同じ十二支でも、その国の暮らしや言い伝え、動物を変えるのです。

오늘의 표현 今日の表現

1. 干支 띠, 십이지

年賀状に、来年の干支の絵をかきます。

2. 身近だ 가까이에 있다, 친숙하다

スマホは、毎日使う身近な道具です。

내용 확인 内容確認

1. 日本と韓国の十二支の動物の中で、違うものは何ですか。その理由も説明してください。
2. 「猪」という漢字は、中国語と日本語で、それぞれ何の動物を指しますか。
3. 日本の話では、猪はなぜ十二番目になりましたか。
4. 自分の干支は何ですか。その動物のイメージは自分の性格に合っていますか。なぜですか。
5. 干支にちなんだ商品や飾りを見たことがありますか。どんなものが印象に残っていますか。
6. 生まれた年の動物で、性格や運を占ったことがありますか。その結果について、どう思いますか。
7. 十二支の十二の漢字を調べて、日本語の読み方を書いてみましょう。

また、韓国語の読み方と似ているものを探してみましょう。